

授業概要

授業の内容は、生産管理全般にわたる幅広い基礎知識を講義し、技術や諸手法の解説をした後、具体的な問題を（授業内の実践や授業外の宿題として）解くという流れになる。授業の目的は、この講義を通して生産管理の基礎を受講者が理解することである。そのため、生産管理の基本的な諸概念、諸手法を正しく理解した後、知っている、わかるというだけでなく、実際に使える、現場の問題解決に活用できる、人にも教えられる人材を育成することが目的である。取り扱うテーマとしては、生産管理の基本と諸手法、製造業の生産管理システムの説明、近年の製造業を取り巻く環境の変化が生産管理に与える影響などを講義する。

授業計画

第 1 回	生産システムと生産計画の基礎 生産システムと生産形態の分類
第 2 回	製品企画 目的, 経営戦略との関係, 原価企画, VE (Value Engineering), 線形計画法
第 3 回	工程管理の基礎 (1) 工程管理の考え方, 生産計画, ネットワーク技法 (PART)
第 4 回	工程管理の基礎 (2) 工程編成, 生産統制, ラインバランシング, 流動数曲線
第 5 回	工程管理の基礎 (3) 生産システムと IE (Industrial Engineering), 工程分析, 動作時間研究
第 6 回	作業管理と設備管理の基礎 作業管理の考え方, 設備管理の考え方, 設備保全, 設備総合効率
第 7 回	資材・在庫管理の基礎 資材管理の考え方, 資材計画, 在庫管理, 経済的発注量
第 8 回	物流管理の基礎 物流管理の考え方, 物流の機能, 輸送コストの最適化 (輸送計画)
第 9 回	品質管理 (1) 品質管理の考え方, TQC (Total Quality Control), 統計と QC7 つ道具
第 10 回	品質管理 (2) 品質改善の進め方, 品質保証, 予防-評価-失敗アプローチ (品質原価計算)
第 11 回	原価管理 (1) 原価管理の考え方, 原価構成, 原価把握方法, 固定費と変動費, CVP 分析
第 12 回	原価管理 (2) 原価計算, 部門別個別原価計算, 総合原価計算, 直接原価計算と固定費調整
第 13 回	納期管理 納期管理の考え方, 納期遅延の発生原因と対策, Just-In-Time の考え方
第 14 回	安全衛生管理 安全衛生管理の基本, 災害統計等, 管理体制構築と安全衛生教育の推進
第 15 回	環境管理 歴史的経緯と環境基本法, 工場・事業場における環境保全の取り組み, MFCA, AL
第 16 回	期末テスト

到達目標

大学で生産管理の基礎知識と諸手法を習得し、企業等でその発想を活用できるようになるレベルまで到達することが目標である。また、生産管理を受験科目に含むビジネス・キャリア検定（「生産管理」分野）などにも対応できるレベルまで到達することも目標とする。

履修上の注意

経営学の基礎を事前にもしくは並行して学んでおくことが好ましい。PC やタブレット端末（スマホ以外のもの）か電卓（関数機能があってもなくても良い）を持参されることが望ましい。

予習・復習

予習は事前に授業資料をデジタル化できる場合はアップしますので、それらに目を通しておいてください。復習は数回にわたって課題を出しますので、それらを期日までに提出して下さい。

評価方法

学期末試験 60%, 授業内レポート 30%, 受講態度 10%

テキスト

- 教科書名：生産管理・BASIC 級
- 著者名：渡辺一衛監修・中央職業能力開発協会編
- 出版社名：社会保険研究所
2,970 円（税込）

